

平成29年度 2学期前半の学校評価（生徒）結果

回答者数(731名)

4：達成できた 3：ほぼ達成できた 2：あまり達成できなかった 1：達成できなかった

評価項目	4	3	2	1
1 自分には良いところがあると思う。	28%	47%	20%	5%
2 自分は周りの人の役に立っていると思う。	20%	43%	31%	6%
3 将来の夢や希望を持っている。	45%	34%	16%	5%
4 毎朝、朝ご飯を食べて登校している。	74%	14%	8%	3%
5 好き嫌いせずに食事をとっている。	48%	37%	13%	2%
6 早寝・早起きを行っている。	40%	36%	19%	4%
7 てくてく登校を実践している。	63%	15%	10%	11%
8 健康や体力づくりについての話をよく聞いている。	40%	36%	20%	4%
9 学校生活は楽しいと感じている。	53%	32%	11%	4%
10 先生は、悪いところは注意し、よいところはほめる。	53%	33%	10%	4%
11 集会や授業の時、始業のチャイムが鳴る前に集合・着席している。	57%	35%	7%	1%
12 集会や授業の時、「聞く態度」や「座る態度」はよい。	47%	42%	8%	3%
13 休み時間は、学習用具の準備をしている。	75%	21%	3%	2%
14 英語検定、漢字検定など諸検定試験に意欲的にチャレンジしている。	28%	21%	22%	30%
15 読書に興味を持ち、毎月2冊以上を目標に読書をしている。	39%	28%	20%	13%
16 朝の読書は、習慣化している。	38%	30%	22%	11%
17 家庭学習(宿題を含む)は、毎日行ききちんと提出している。	54%	29%	13%	4%
18 先生は家庭学習帳を調べたり、家庭学習の方法を教えている。	46%	36%	12%	7%
19 部活動は楽しく活動している。	74%	16%	6%	4%
20 部活動は地区代表を目指し、まとまっている。	52%	33%	11%	4%
21 朝の清掃活動やあいさつ運動に参加している。	74%	13%	5%	7%
22 部活動に入部したいと考えている。	58%	16%	11%	14%
23 学級では、お互いに協力しながら学級の活動を行っている。	52%	37%	9%	2%
24 学級活動では、進んで意見や発表する生徒が多い。	52%	33%	11%	4%
25 先生は、一人ひとりの理解に応じて丁寧に教えている。	48%	37%	12%	3%
26 先生は、分かりやすいように授業を工夫している。	54%	34%	10%	2%
27 授業では実験・観察・調べ学習などの時間がたくさんある。	52%	35%	10%	3%
28 道徳の授業は、色々な話し(考え)が聞けるから楽しみにしている。	38%	36%	19%	8%
29 道徳の授業は、自分の「生き方」を学べるのでためになる。	47%	33%	14%	6%
30 学級の係活動や清掃活動を積極的に行っている。	61%	31%	6%	2%
31 生徒会活動(委員会活動)を積極的に行っている。	42%	22%	20%	15%
32 先生は、高校や職業など将来のことについてよく話している。	43%	35%	17%	5%
33 進路学習は、進路を決めていく上で役に立っている。	60%	27%	10%	3%
34 「総合的な学習の時間」は自分で課題を設定し、その課題を解決していくから楽しみである。	42%	37%	15%	6%
35 「総合的な学習の時間」は、色々な体験活動があるので楽しみである。	54%	31%	11%	4%
36 先生は、私たちの意見をよく聞いてくれる。	43%	37%	14%	6%
37 先生は、何でも相談できる。	30%	31%	22%	17%
38 命の大切さや社会ルールやマナーについてよく学習している。	49%	36%	12%	3%
39 コンピュータ学習について積極的に取り組んでいる。	41%	32%	21%	6%
合計	49%	32%	14%	6%

【総括】

評価項目39のうち、35項目で「4」評価となっている。評価「4+3」の合計で81%であるので、生徒の学校評価は概ね良好である。

目指す生徒像について、項目1～3までの「4+3」の評価と、学年毎の詳細を比較すると次の通りである。

項目1(自己肯定感) 「4+3」 75% 1年:69% 2年:77% 3年:80%

項目2(自己有用感) 「4+3」 63% 1年:53% 2年:70% 3年:68%

項目3(自己実現) 「4+3」 79% 1年:74% 2年:78% 3年:85%

項目1、2は、全体的に「4」へシフトしているが、項目3は1学期と比して、「4」評価が79%から45%に下がっていて、「3」「2」へシフトしている。項目3については、キャリア教育の充実が必要だと考える。

項目4の朝ごはんは、前回より改善(肯定的評価 76%→88%)している。

項目14の各種検定については、前回と同様に否定的評価が高い。(52%)

項目15、16の読書活動は、図書室の活用を工夫したこともあり、若干改善している。

項目19～21の部活動は、各部顧問の指導の工夫もあり、高評価で成果も出ている。

項目25～27の学習指導も評価は上がっている。教師が授業の指導法工夫改善に取り組んでいることが伺える。職員評価も良好である。

項目28の道徳の授業については、「教科化」に向けて次年度の研修計画を立案していく。

項目31の生徒会活動は、本部役員と専門委員以外の生徒の所属意識を高めることが必要である。

項目36、37の教育相談は、今後も生徒に寄り添い、必要に応じて教育相談体制を活用しながら生徒理解に努めていく。